

第十四回廣田鑑賞会能

殺生石

S e s s y o s e k i

女体

廣田 幸稔
Hirota Yukitoshi

ごあんない

河合 眞澄

狂言 伯母ヶ酒 茂山 千三郎



天冠／悪狐（金剛家蔵）
装束／鱗箔



平成22年 4月4日(日) 13:30 始曲 (開場12:30)

料 金／[一般]8,000円 (正面席) 5,000円 (脇正・中正席)

[会 員]7,500円 [学 生]2,500円

会 場／金剛能楽堂 TEL.075-441-7222
京都市上京区烏丸通一条下ル龍前町590-1

◆ 主催／廣田鑑賞会 ◆ 指導／宗家 金剛永謹 ◆ 後援／金剛会・京都新聞社

第十四回 廣田鑑賞会能

午後一時半始曲 金剛能楽堂

ご挨拶

いつも廣田鑑賞会をご支援いただき誠にありがとうございます。

今回演じさせていただく「殺生石 女体」は父・廣田陞一が最も得意とする曲のひとつです。お陰様をもちまして、陞一は本年一月に平成二十一年度京都府文化賞特別功労賞を拝する榮譽を賜りました。廣田後援会から父を支え、ご支援いただいた皆様に感謝するとともに、一曲でも多く父から伝え聞いたことを舞台上で演じられる幸せを感じております。天竺、唐、本朝の帝を感わした妖しくも美しい妖狐が演じられたらと思います。

初春の一日、金剛能楽堂でお楽しみいただけたら幸いです。みなさまのご高覧を心よりお待ちしております。

平成二十二年如月吉日

廣田幸稔

◆ 番組

◎午後一時半始曲

狂言 伯母ヶ酒 茂山 千三郎

松本 薫
後見 鈴木 実

ごあんない 大阪府立大学教授 河合 眞澄

― 休憩 ― 二十分

廣田 幸稔

能 殺生石

女体

高安 勝久

谷口有辞
清水皓祐

前川光範
相原一彦

間 網谷 正美

廣田泰三

金剛永謹

廣田泰能

嶋崎暢久
和田次夫
今井克紀
重本昌也

掛川昭二
今井清隆
松野恭憲
種田道一

狂言 「伯母ヶ酒 (おばがさけ)」

酒屋を営む伯母のもとに初酒(醸造した最初の酒)を求めて甥が訪ねてくる。伯母は何かと理由をつけ、初酒を出し渋り、甥を追い返してしまふ。そこで甥は、鬼の面をかけて伯母を脅かして初酒にありつこうとする。伯母は鬼に驚いて酒をふるまうが、酔いがまわるにつれて大胆になった甥が正体を現し、怒った伯母が追い回して幕となる。

能 「殺生石 女体 (せつしょうせき によたい)」

玄翁和尚(ワキ)が奥州より都にむかう途中、下野国那須野原(栃木県那須塩原市)に立ち寄ると、巨岩の上を飛ぶ鳥が悉く落ちていくのを目にする。不審に思つて岩に近づくと、里の女(シテ)が現れ、その岩は近づく者総ての命を奪う「殺生石」であると僧を厳しく制し、「殺生石」の謂れを語り始める。ある時、玉藻の前と呼ばれる美しい上臈が鳥羽院の寵愛を一身に受けるが、殿上の灯火が大風で消えた晩に身体から光を放つ。それ以来、院が病に伏し、陰陽師阿部泰成(晴明七世の孫)の調伏の祭によつて、玉藻の前は妖狐の正体を暴かれる。妖狐は都から下野国那須の野に逃げるも、勅命をうけた三浦の介、上総の介に討たれ、この巨岩に残したのであつた。里女は自身を玉藻の前であると告げて石の中に消え失せるが、玄翁の行う仏事によつて岩は二つに割れ、中から正体を現す。

玉藻の前は、陰陽師によつて妖狐の正体を暴かれたこと、那須の野で三浦の介、上総の介の両名に大迫物の狩りのすえに討たれたことなど、執心が岩になつた連のいきさつを語り、玄翁の法力によつて改心することを約束して成仏したのであつた。通常は、後シテが妖狐として正体を現した態であるのに対し、小書き(特殊演出)「女体」では、泥眼の面に緋の大口をつけて妖艶な玉藻前の姿で現れる。金剛右京の創始。金剛流独自の演出である。

前シテ/里女
後シテ/野干(玉藻の前・妖狐)
ワキ/玄翁道人
アイ/能力

当日配布冊子 解説

大阪府立大学教授 河合眞澄
京都女子大学短期大学部准教授 川島朋子
甲南大学教授 西條隆雄

水谷 弓

廣田幸稔 (ひろた ゆきとし)

金剛流シテ方
先代および当代宗家・
金剛永謹と父陞一に師事
重要無形文化財保持 金剛会理事
京都市芸術新人賞 文化庁芸術祭新人賞



※当日解説付番組あります。



〈次回公演予定〉 第15回 廣田鑑賞会能 平成22年10月3日(日) 午後1時半始曲 能「三井寺」 廣田幸稔 狂言 解説
第16回 廣田鑑賞会能 平成23年4月3日(日) 午後1時半始曲 能「采女」 廣田幸稔 狂言 解説
ホームページ URL <http://hirota-kansyokai.la.coocan.jp> 右のQRコードで携帯からもアクセスできます。

菊之会 平成22年3月14日(日) 午後2時始曲 能「源氏供養」廣田泰能

FAXにても、ご予約を承ります。 廣田鑑賞会 075-722-9123までご送信ください。 切符は当日受付にて、お引渡しとなります。

《第14回 廣田鑑賞会能 申し込み》

■お名前

■ご住所

■お電話・FAX

☐ 一般券 (8,000円/正面席) 枚 ☐ 学生券
☐ 一般券 (5,000円/脇正・中正席) 枚 (2,500円/学生席) 枚

☐ 会員入会(第14回、第15回 年2回公演分正面席) 会員7,500円(年会費 15,000円) ☐ 第14回のみ ※ ☐ 内にチェックして下さい

チケット取扱所

●ローソンチケット(Lコード 58464) ●金剛能楽堂075-441-7222 ●京都新聞社文化センター
●檜書店 ●京都会館プレイガイド 075-771-6056 ●廣田鑑賞会 075-722-9123